

原料費調整制度に基づく 2026 年 11 月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2026年6月から2026年8月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
3ヵ月の平均原料価格					反映		
					反映		
						反映	
							反映

○2026年11月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1 か月のご使用量	基本料金 (1 か月あたり)	調整単位料金(1 m ³ あたり)	
			2026年10月検針分	2026年11月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	226.47 円	245.29 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	217.00 円	235.82 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	207.68 円	226.50 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2026 年 6 月から 2026 年 8 月の LNG 輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	106,660 円/トン(10 円未満四捨五入)
2026 年 6 月から 2026 年 8 月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	117,090 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 106,660 円/トン×0.9530 + 117,090 円/トン×0.0585	108,500 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	108,500 円 － 54,690 円 = <u>53,800 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m ³ あたりの価格変動額	0.077 円
2026年11月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	53,800 円 × 0.077 円 ÷ 100 × 1.10 = 45.56 円 (税込) (小数点第 3 位切り捨て)
2026年10月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	26.74 円(税込)
(11月分) 対(10月分)増減(1 m ³ あたり)	+18.82 円(税込)

2026 年 11 月分の単位料金を 1 m³あたり +18.82 円 (税込) 調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1 か月のご使用量	2026年10月分料金	2026年11月分料金	影響額
20m ³	5,231円	5,607円	+376円